

# みぬま見聞館だより No.48

平成30年6月1日発行

【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

今年は、三月下旬の気温が異常に高かった為、昨年より一ヶ月以上早く花々が咲き出しました。

ところが、ツバメは例年より遅く4月3日に庭園付近に初めて姿をみせました。

4月4日朝、大宮南部浄化センターで初めて冬越ししたオオムラサキの幼虫を2匹確認することができました。現在、全部で5匹木に登っています。



オオムラサキの幼虫  
脱皮後

## オオカマキリの子が卵囊から孵りました！



展示物ケースの上に置いてあったオオカマキリの卵囊が孵化し、4月17日、沢山の子カマキリがケースの上を歩き回っていました。

小さい頃、机の引出しの中にカマキリの卵囊を放置して、ある時沢山のカマキリが孵っていたことを皆さんも体験した事はありませんか？

見つけたカマキリの子を外へ放してあげました。小さくてもほとんど大人のカマキリと同じ形をしています。はたして、何匹の子が大人のカマキリになれるのでしょうか、優しく見守りたいです。



## ナガサキアゲハが羽化しました！



4月23日の午後、スタチの木でナガサキアゲハがサナギから抜け出したところを発見しました。翌日の朝まで同じ場所に翅を広げて止まっていました。他にサナギも見つきましたが、色は枝そっくりで枝と区別が付きません。

# ていえん きぎ はな さ 庭園の木々の花が咲きました



①コナラ



②クヌギ



③スタジイ



④シラカシ



⑤タチヤナギ



⑥スタジイ (未開花)

がつ  
4月に  
なると、  
さまざま  
様々な  
しゅく はな  
樹木に花  
が咲きま  
す。

こんかい  
今回は  
しみ  
地味であ  
まり普段  
きにとめ  
ない、  
はな えら  
花を選び  
ました。

# ようちえん ほいくえん でまえこうざ おこな 幼稚園・保育園で出前講座を行いました

みな  
皆さまのところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、  
しぜん した  
自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。上小保育園で  
でまえこうざ  
出前講座を行った時の写真です。



こうざ ないよう そうだん おう  
講座の内容は相談に応じます。是非、ご利用ください。

# かんきょうほぜん とくせんさくひん こうようしゃ 環境保全ポスター特選作品を公用車にラッピングしました

おおみやなん ぶじょうか  
大宮南部浄化センター、クリーンセンター大崎、環境創造政策課で使用している  
でんきじどうしゃ  
電気自動車には、「さいたま市環境保全ポスター作品コンクール」において「特選」  
にゆうしょう さくひん まいとし  
に入賞した作品を毎年ラッピングしています。この取組は、市内を走る公用車を活用  
して、環境保全についての意識啓発や、環境にやさしい電気自動車の普及を図ること  
を目的に実施しています。

へいせい ねんど おうぼ  
平成29年度は応募のあった361点から選ばれた特選作品3点をラッピングし、  
はるのしょうがっこう じょうほくしょうがっこう はりがやししょうがっこう ひろめしき おこな  
春野小学校、城北小学校、針ヶ谷小学校においてお披露目式を行いました。



はるのしょうがっこう たかはしたつき  
春野小学校 高橋立樹さん



じょうほくしょうがっこう えんどうあや  
城北小学校 遠藤彩さん



はりがやししょうがっこう おさわかなで  
針ヶ谷小学校 小澤奏さん

# 浅嶋先生のワンポイント教室

今回は庭園内で見られるノエンドウについて、いくつか述べたいと思います。

園内にはカラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサの3種類のノエンドウ（野エンドウ）が見られます。

ノエンドウの仲間の共通点としては、葉は羽状複葉で先端は巻きひげとなり、基部には托葉があり蝶形花をつけます。花期は春で、果期は初夏です。

カラスノエンドウは、日当たりの良い道ばた、野原で普通に見られ、大きなかわいらしい紅紫色（ピンク色）の花をつけます。小葉の先が矢筈状にへこむので正式名はヤハズノエンドウです。カラスの名は熟した実が真っ黒になるところからつきました。他の特徴としては葉柄の基部の托葉に黒い色をした花外蜜腺があり、花は1～3個つき、豆果には5～10個の種子が入っていて、巻きひげはふつう3分岐します。

スズメノエンドウはカラスノエンドウより小さいことからカラスに対してスズメの名がつけられました。

花は、白紫色で4個ほどつき、豆果は黒く短毛がありなかにふつう2個の種子が入っていて、巻きひげは2～3分岐します。

カスマグサはカラスノエンドウとスズメノエンドウの中間の大きさであることからカラスとスズメの間という意味でカスマグサ（カス間グサ）と名づけられました。花は淡青紫色で1～3個ほどつき豆果は茶色で毛はなくなかに4個ほどの種子が入っていて巻きひげは分岐しません。草の姿全体の印象はカラスノエンドウよりもスズメノエンドウに近いと思います。

## カラスノエンドウ



花 (3～6月)



葉



豆果 (初夏)



花外蜜腺

## カスマグサ



花 (4～6月)



豆果 (初夏)

## スズメノエンドウ



花 (4～5月)



豆果 (初夏)

\*浅嶋先生は、以前草加市立栄中学校で理科を担当されていました。

## 春の自然観察環境学習会を行いました

4月29日、春の自然観察環境学習会を行いました。当日は、埼玉新聞に『道ばただより』を執筆している、三好あき子氏を講師に迎え春の生き物を観察し、樹名板を作りました。



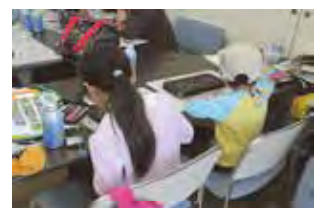
所長の挨拶 (生き物披露)



庭園で生き物探し



子供の発表と先生の解説



樹名板作り

# 団体見学がありました／土曜チャレンジスクールが行われました



① パネルシアター



② 桜の前で記念撮影



③ 魚体験



④ 野鳥観察

① 3月2日大宮保育園が卒園旅行で訪れました。

② 3月13日七里保育園が卒園旅行で訪れました。

③ 3月23日三室保育園が卒園旅行で訪れました。

④ 2月17日芝川小学校が土曜チャレンジスクールで訪れ野鳥について学び、双眼鏡を用いて観察を行いました。

## お知らせ

### 2018夏の「みぬま見聞館」の催し 7月8日 大人のための昆虫標本作り (大人20名)

昆虫標本に挑戦してみたい方、子供に教えるため覚えたい方、是非参加ください！

以下は小中学生と保護者向けです。夏休みの自由研究のヒントになるかもしれません！

7月22日 夏休み自然観察・環境学習会 (親子15組)

7月31日 オリジナル蚊取り線香を作ろう (親子10組)

8月7日 保冷剤から消臭ポットを作ろう (親子10組)

8月19日 夏休み自然観察・環境学習会 (親子15組)

8月21日 牛乳パックでハガキを作ろう (親子10組)

くわしくは後日、市のホームページでお知らせします。



蚊取り線香



消臭ポット



ハガキ

## みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

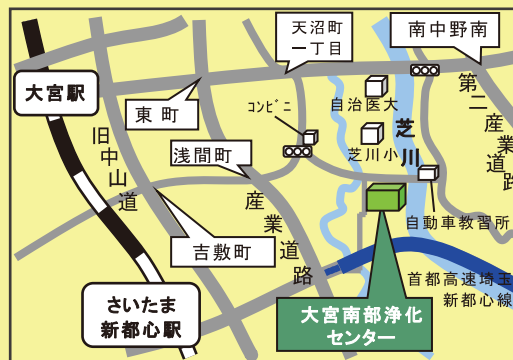
開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田 508 番地 1

電話番号 048-646-6030 F A X 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター (みぬま見聞館)



この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています  
印刷部数 6,300部 単価 13.4円

